

島根県公立小中学校  
事務職員研究会

会長：吉賀孝則  
(浜田市立国府小学校)

編集：情報部

VOL.72 2021.12.12 (時雨号)

発行責任者 坂井 佳恵 (大和中学校)

島事研ホームページ

<http://www.oh-net.com/~kenjiken/>

# 爽

SOU

## 【目次】

- ▶ 島事研事業の変更及び  
来年度の事業について (会長)
- ▶ 島事研研究大会開催について
- ▶ 島事研役員候補者の公募について
- ▶ 隠岐教育事務所で勤務しています
- ▶ 事務グループ・共同学校事務室の取組 (江津市)
- ▶ 学校紹介
- ▶ まんが「しまじいとけんくん」
- ▶ 編集後記



## 島事研事業の変更及び来年度の事業について

会長 吉賀孝則



2021年も早いもので残りわずかとなりました。新型コロナウイルスのワクチン接種も行われ、コロナ禍が終息することを願っておりましたが、今年も公私ともに感染防止対策に気を遣わなければならない1年ではなかったでしょうか？

さて、年度当初の事業計画では、10月22日(金)に島事研研究大会(以下、研究大会)・12月10日(金)に中国地区事務研究大会兼島事研セミナー(以下、セミナー)を、いずれも参集型で、出雲市において開催とし準備を進めておりました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大(第5波)を受け、役員会で協議をした結果、感染防止を第一に考え、両事業の開催方法について変更又は中止といたしました。

研究大会については、既に研究集録はお手元に届いているかと思いますが、紙上発表に合わせ、第六次研究中期計画の説明(研究部)と熊丸先生の講演を12月3日より、オンデマンド配信といたしました。配信映像は、今年度末にDVDも配布いたしますので、ぜひご視聴いただければと思います。

セミナーについては、第5波以降の感染状況であれば、参集型での開催も可能だったかもしれませんが、しかし、第6波への警戒がニュース等で報道されており、感染が再拡大した場合、県外からの移動規制が行われる可能性があることから、中止といたしました。

来年度についても、研究大会とセミナーは参集型での開催を基本として計画をいたします。なお、研究大会の主管は浜田教育事務所管内となりますので、学校事務職員の皆さま、運営に関しご協力をよろしくお願いいたします。また、セミナーについては、今年度のセミナー講師を依頼していました、上部さん(横浜市立日枝小学校:学校事務職員)に是非とも来県していただき、実践例を交えながら、講演をしていただき「積極的な校務運営への参画」を具現化できればと考えております。

最後に、全事研の11月期調査を実施いたしました。県内の市町村教育委員会・小中義務教育学校の校長先生並びに学校事務職員の皆さま、お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。今後も、島事研活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



# 第51回 島根県公立小中学校事務研究大会

## 開催について

紙上発表・オンデマンド配信

今年度の研究大会は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、研究集録配布による紙上発表 オンデマンド配信の方法で開催します。オンデマンド（YouTube）のURLは、既に配布されている研究集録の添書に詳細が載せてありますので、ご覧いただきますようお願いいたします。

- 第五次研究中期計画総括（紙上発表）
- 島事研ビジョン2020（紙上発表）
- 第六次研究中期計画（紙上発表 オンデマンド） 研究部
- 講演（紙上発表 オンデマンド）  
演題 「『もっといい学校』をつくる学校事務職員をめざして」  
講師 大分大学 教育学部門 准教授 熊丸真太郎 様
- 総会（紙上発表）



※ アンケートへのご協力をお願いします！

研究大会（紙上発表 オンデマンド）をご覧いただき、みなさんのご意見ご感想をお寄せください。令和4年1月14日（金）までに送信してください。

以下のURL 又は QR コードからアンケートにお入りください。

URL : <https://reas3.ouj.ac.jp/reas/q/71641> 又は QR コード :



## 令和4・5年度 島事研役員候補者の公募について

来年度は、役員改選の年となっています。

会則に則り、令和4・5年度の役員候補者を公募します。

（一部抜粋）

第5条「本会に次の役員をおき任期は2年とする。」

第6条「会長、副会長、監事は代議員会において会員中より選出する。」



なお、立候補の届出先や届出方法については、理事を通じて後日、会員の皆様には正式なお知らせを配布させていただきます。多数の立候補をお待ちしております。

- 立候補届出期間 令和4年1月6日 ～ 令和4年1月31日
- 公募する役職名 会長 1名 副会長 2名 監事 2名

## 隠岐教育事務所で勤務しています

島根県教育庁隠岐教育事務所総務課 主任 早川 弘美

令和2年4月から隠岐教育事務所総務課での勤務が始まり、1年半が経ちました。学校とは異なる環境で現在までに私が経験していること、感じていることを紹介させていただこうと思います。

教育事務所では、上司や同僚と机を並べて仕事をしているので、事務処理でつまずいたときは相談や意見交換がしやすい環境です。また、単純なミスを減らすために読み合わせをするなど複数人で確認することもあります。他の人に確認してもらうためには、根拠となる資料を収集し提示することを求められます。時間も手間もかかりますが、その分正確な判断や処理につながっているという安心感があります。また、今年度は課内に新規採用者が配属されました。後輩に仕事を教えるというのは学校ではあまり機会がないので、根拠をもとに正確に分かりやすく伝えることの難しさなどを感じながら現在試行錯誤中です。



これらの経験は学校内ではもちろんですが、事務グループ活動や、県内でも設置が進んでいる共同学校事務室など組織で仕事をするとときに大変参考になるのではないかと感じています。

教育事務所での私の業務内容は、右の事務分掌のとおりです。非常勤講師の報酬や費用弁償に関することは、各学校から電子申請された実績報告を報酬に反映させることが主な業務です。学校では経験したことがなく、また非常勤講師の報酬に直接影響することから、毎月緊張しながら行う業務の1つです。その他の業務では雇用保険や所得税の手続きで、ハローワークや税務署へ出向いたり、書類をやりとりしたりすることも初めての経験でした。

### 事務分掌 (令和3年度)

- 1 予算執行及び経理に関すること
- 2 教職員の給与、諸手当、年末調整に関すること(中学校)
- 3 教職員の旅費に関すること(中学校)
- 4 非常勤講師等の報酬及び費用弁償等に関すること
- 5 所内職員の給与等及び福利厚生に関すること
- 6 所得税・住民税に関すること
- 7 文書取扱副主任に関すること
- 8 公印取扱副主任に関すること

年末調整などもそうですが、学校で勤務しているときには、決められた期日までに教育事務所などへ書類を提出したら終わりという考えが正直なところありました。でもそれは事務処理の全体から見ると一部分で、その先では教育事務所や教育庁総務課、総務事務センターなどでの処理が行われていること、それらの処理がすべて終わって完結するというのを再認識することができました。また、それが全体の一部分であっても、学校で行われている事務処理がいかに重要なのかということにも気づき、その重要な部分に中心となって関わっている学校事務職員の存在の大きさを改めて感じています。

教育事務所で勤務して一番戸惑ったことは、様々な事務がシステム化されているということです。休暇の申請、出張の申請や旅費の請求、手当や年末調整なども全てシステムで手続きをします。また全ての職員が自分の手続きは自分で行いますので、この点も小・中学校とは大きく異なる点ではないでしょうか。学校では、出勤簿・休暇願簿や旅費請求書等、紙の書類で事務処理をしていましたので最初は戸惑いましたが、時間が経ちシステムの操作に慣れてくると、これはとても効率的でした。ただ、たくさんあるシステムのパスワードを覚えることには正直苦労しています。

学校でも様々な業務が効率化されてきており、これからもそれは進むと考えられます。状況の変化に対応できるような柔軟な自分でありたいと思っています。また、教職員に「給与や旅費に関することは自分のこと」という意識をより持ってもらえるよう啓発していくことや効率化により生まれる時間を何のためにどのように使うのかを考えておくことも必要ではないかと感じています。

# 江津市の共同学校事務室について

## (1) 共同学校事務室設置の経緯

H29.4.1 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により共同学校事務室の設置が法制化された。

R2.1 江津市校長会が江津市教育委員会と連携して立ち上げた「江津市小中学校働き方改革推進委員会」による江津市校長会への答申「江津市小中学校働き方改革推進について」では、「共同学校事務室の設置」として「法改正に伴い制度化された「共同学校事務室」は、複数の学校の事務を共同処理することにより、学校間の事務の標準化や事務処理の効率化及び質の向上が期待できるため、設置・活用されるよう市教委へ働きかけてもらいたい。」と答申された。

R2.3 「教職員の働き方改革プラン」（江津市教育委員会）において、「長時間勤務の是正」「ワーク・ライフ・バランスの適正化」「本来業務に専念できる職場環境の確保」がその基本方針として定められた。これらを達成するための具体的なとりくみとして、学校事務体制の強化【共同学校事務室の設置】が掲げられた。

R2.7.27 江津市小・中学校共同学校事務室設置準備委員会設置

R3.1.1 江津市小・中学校管理規則の改正

R3.1.1 江津市共同学校事務室運営要綱施行

R3.4.1 江津市共同学校事務室設置、運用開始



## (2) 共同学校事務室の組織・運営・業務内容

江津市の共同学校事務室は東部(4校)、中部(4校)、西部(3校)の3つで行っています。3つの室はそれぞれの地域の特色を生かした活動をしてはいますが、室長会で連絡調整を行い、お互いの良いところを取り入れながら、今後共通する部分を固めていきたいと思っています。また、3つの室合同で業務部活動も行っています。今までやってきたグループ活動を移行して、今まで以上に市教委と連携を深め、市内の学校事務を改善し、学校教育の充実につなげていきたいと思っています。

【東部】校区ごとの共同作業 週1回程度(給与データ報告、旅費請求書や集金データの確認等)

校種ごとの共同作業 随時(教科書、備品、部活動経費等)

【中部】備品の共同見積り、他校支援(加配校から1校につき毎週4時間)、新採指導

【西部】各種報告物の事前確認、定型業務進捗状況の管理、オンラインミーティングによる情報共有



## 【情報管理部】

### 1. デスクネッツ(グループウェア)の有効活用の推進

(1) 運用面で不明瞭な点を確認

(2) 運用マニュアルの作成

### 2. 事務だよりの発行

(1) 事務手続き等の情報提供

(2) 福利厚生等の情報提供

(3) デスクネッツ有効活用のための情報提供



## 【財務管理部】

### 1. 備品管理事務について

(1) 「市教育委員会・学校 備品管理事務の申し合わせ事項」の確認・見直し

(2) 備品台帳の見直し

### 2. 就学援助(就学奨励)費支給事務について

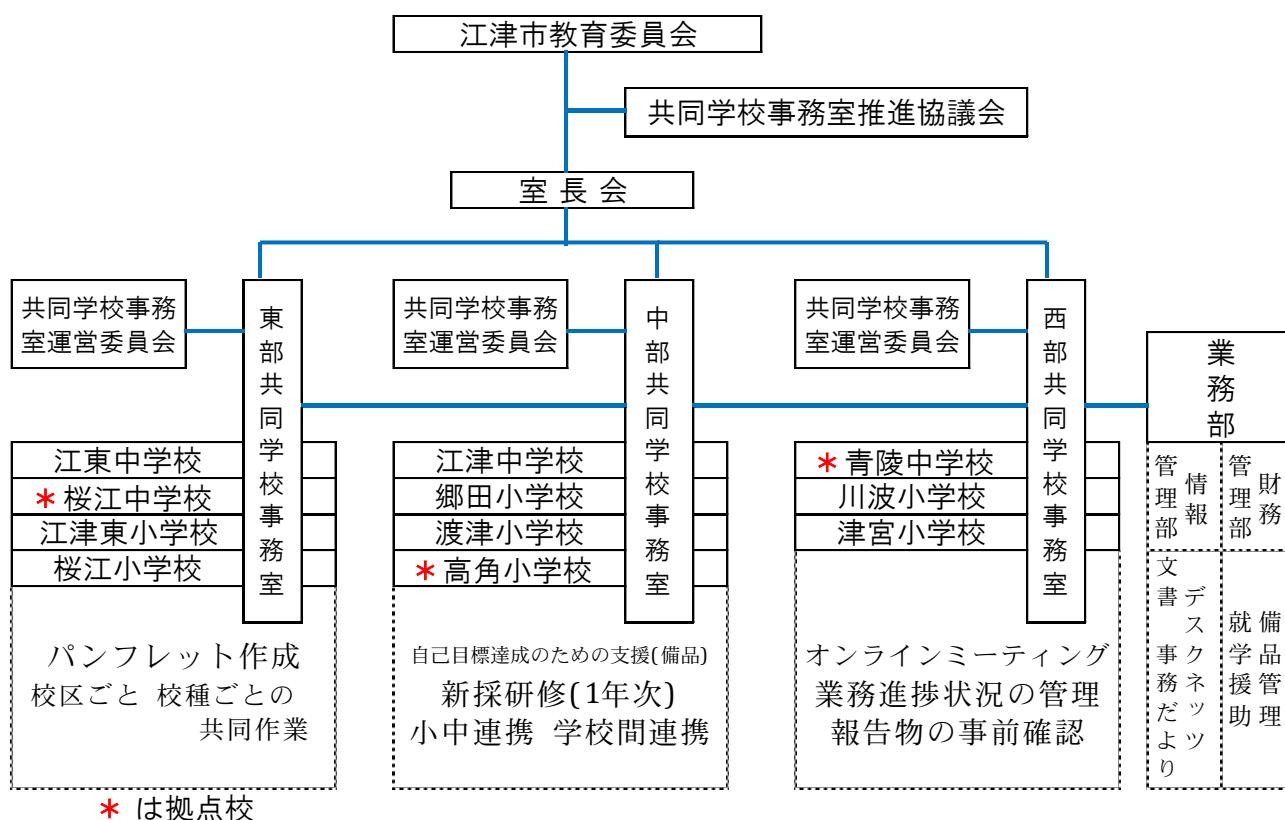
(1) 就学援助費支給通知等検討

(2) 就学奨励費支給通知等検討

### 3. 江津市小中学校公費外会計取扱要綱について

(1) 一覧表作成状況確認

(2) 各学校の公費外会計取扱状況確認





学校紹介 海士町立海士中学校

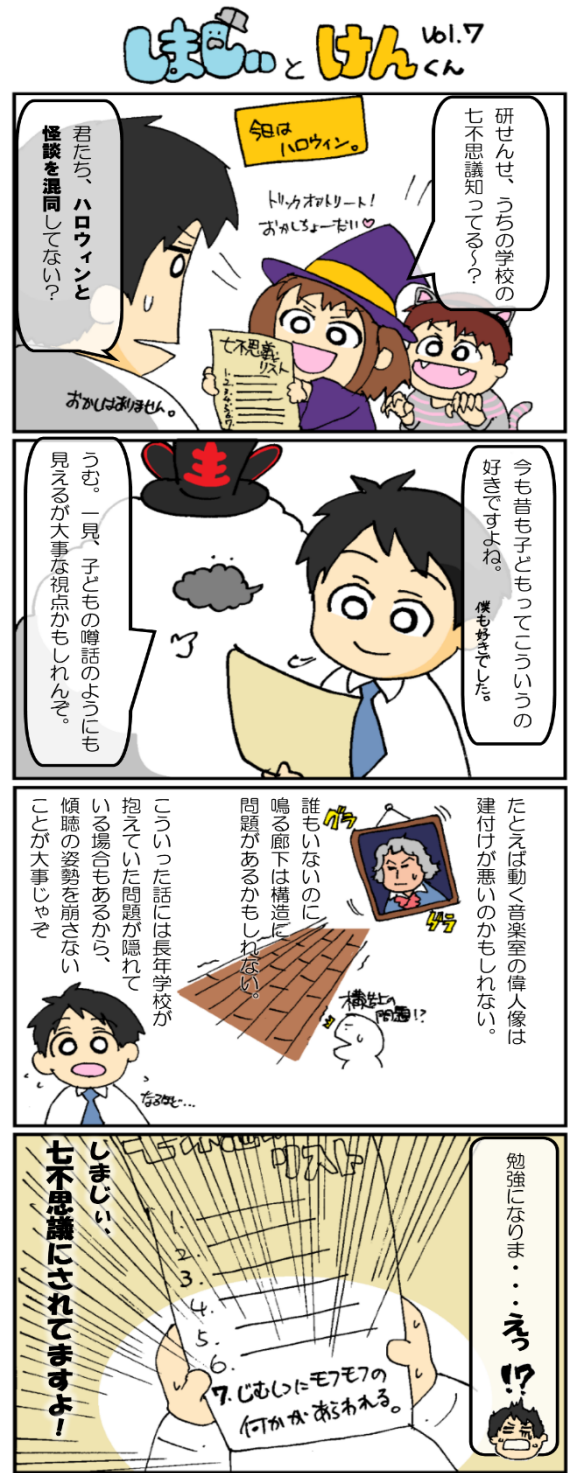
大橋 友紀子

海士町は隠岐島前の中ノ島で人口約 2,200 人の町です。自然豊かな小さな島に、小学校は 2 校、中学校・高校は 1 校ずつあります。

本校は全校生徒 46 名と小規模校ではありますが、学園祭や体育祭、音楽会など学校行事ではそれぞれが個性を生かし、一致団結して盛り上がります。今年度もコロナウイルス感染症対策を行いながら各行事を実施しているところです。学園祭で行う演劇ではマウスシールドを着用したり、お互いに距離を保ちながら相手に触れないように工夫をしたり、体育祭では競技ごとに手指・用具の消毒、応援時はマスクを着用、それらを当たり前のように行うことができる生徒の姿が印象的でした。

また、今年度より生徒・教職員に 1 人 1 台タブレットが整備され、授業ではもちろんのこと、健康観察、職員会議などで使用しています。職員朝礼で共有する生徒の出席確認の内容に加え、健康観察がタブレットの入力に変わったことで 1 人 1 人の今日の体調や症状、就寝・起床時刻、昨日の家庭学習時間を一覧で見ることができるようになりました。些細なことでも様子が分かるようになったことで、以前よりも生徒に声をかけやすくなりました。

海士町では毎年 12 月に町教委へ翌年度の予算要望を提出しています。昨年度、職員へアンケート調査を行ったところ、ICT 関係からは特別教室に配置する大型液晶テレビ、タッチペン等の要望が上がり、今年度買い揃えることができました。授業で使用したいものが揃い、大変満足しています。学習環境が変わりつつある中、ICT 機器の導入で事務職員にも生徒の活動の様子や、その活動への想いが届きやすくなりました。これからは入ってくる情報を整理しながら、出来る限り教職員の要望に応えていきたいと思っています。



原作・画 : 佐伯 圭一

【編集後記】

先日、共同実施の取組でハンセン病問題の研修を行いました。元学校事務職員の大先輩を講師に迎え、話をさせていただきました。罹患された方、家族の方にとってもまだ終わらない差別と闘っているという現状がよくわかり、大変勉強になりました。話の中で「自分自身が当事者であるという認識で、そして差別のない明るい社会を作る活動だから楽しくやろう」と言っておられたのが印象に残りました。大先輩の元気で情熱あふれる姿に私も元気をもらうことができた有意義な時間でした。YS